

料金収受会社料金所係員の新型コロナウイルス感染について (名古屋高速道路 高速11号小牧線 小牧北料金所)

4月23日(金)、料金収受業務を実施している料金収受会社(小牧市)に勤務する料金所係員1名が、新型コロナウイルスの抗原検査で「陽性」と確認されました。

この料金所係員は、24日、愛知県が公表した新型コロナウイルス陽性患者の1人です。

この料金所係員は、名古屋高速道路 高速11号小牧線 小牧北料金所(小牧市村中)において料金所ブースで料金収受業務を行っていました。

なお、4月23日(金)に小牧北料金所の消毒作業を完了しており、当該料金所はこれまでどおりご利用いただくことができます。

当会社ではお客さま、関係先の皆さま、全従業員の安全を最優先し、政府や自治体をはじめとする関係機関の方針に基づき、感染症拡大の防止に向けて取り組んでまいります。

1. 当該料金所係員の状況(4月23日(金)時点)

【料金所係員】 ☆は、お客さまとの接触の可能性のある業務日

- | | |
|------------------|---|
| ☆4月20日(火)~21日(水) | 勤務(マスク着用) ※午前9時~翌日午前9時まで勤務 |
| ・4月21日(水) | 非番 |
| ・4月22日(木) | 休暇、午前中外出。午後、発熱。 |
| ・4月23日(金) | 休暇 発熱継続のため医療機関を受診し、抗原検査を実施 結果「陽性」
自宅療養 |

2. 当会社及び料金収受会社の対応状況 (4月23日(金)時点)

- ・保健所による調査の結果、濃厚接触者と認められる料金収受会社社員はいませんでした。
- ・当会社及び料金収受会社では、日頃より業務従事中のマスク着用、定期的な手洗い、うがい、手指の消毒、換気などの実施を徹底するとともに、体調不良と感じたら迷わず休暇を取得するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けて、関係機関との連携を図り、引き続き必要な措置を適切に講じてまいります。

3. お客さまへのお願い

4月20日(火)以降に小牧北料金所をご利用になったお客さまで、発熱など体調不良を起こされた方は、厚生労働省の「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」を参考に、お近くの受診・相談センター等にお申し出いただきますようお願いいたします。

■小牧北料金所位置図

